

# Post-Processing and Reporting Workflow

原文:

Cor Loef

Philips Medical Systems – Interoperability

Co-chair DICOM WG10

September 26, 2005

日本語訳:

JIRA DICOM委員会

田中利夫

# 内容

- 目的と出来ること
- ワークフローの概要
- DICOMプロトコル
- 例

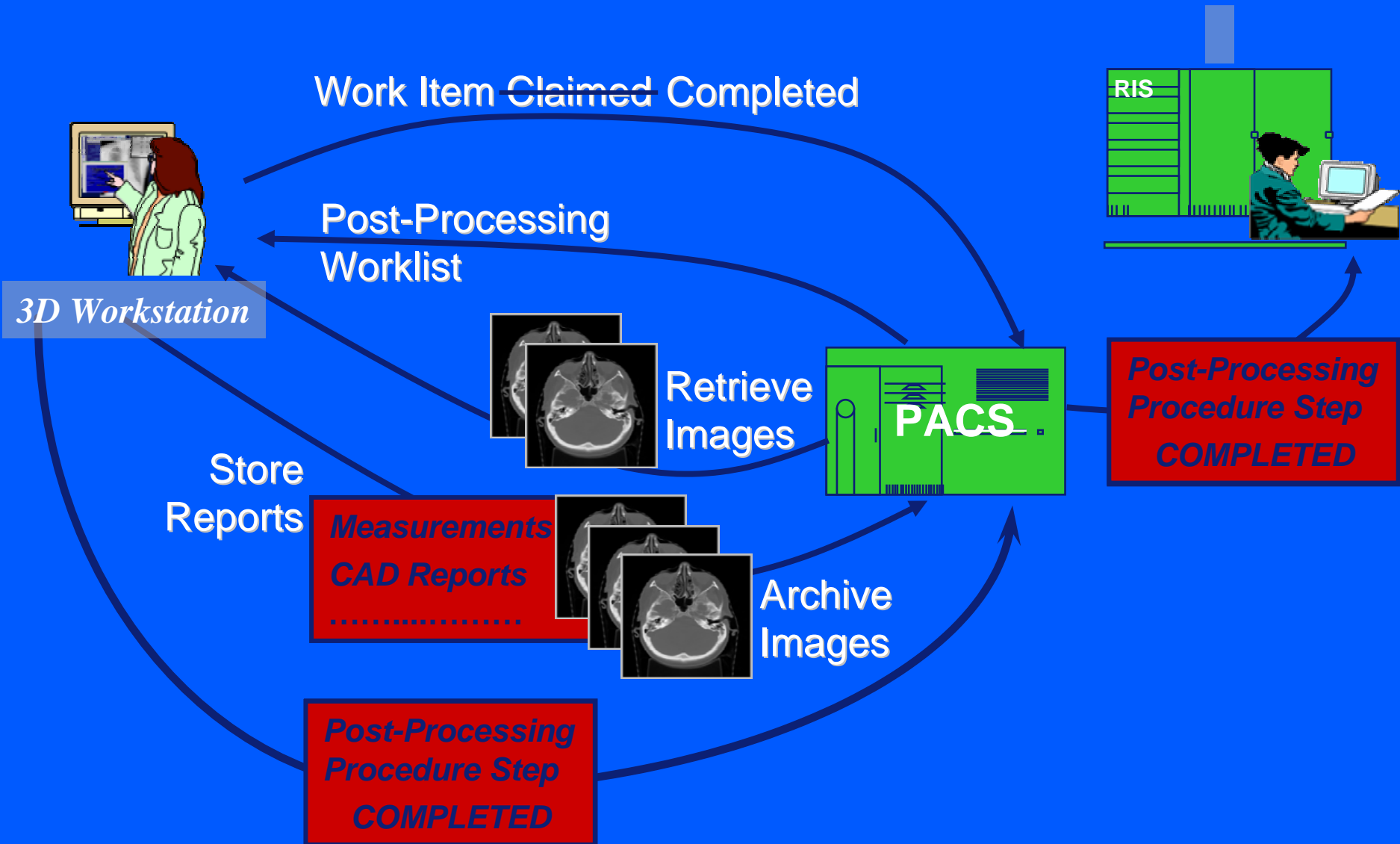
# 目的

- 統合環境での後処理やレポート処理のサポート
  - 画像処理や再構成
  - コンピュータ支援診断 (CAD)
  - 読影, 口述転書やレポートの確認
  - レポートのレビューや比較

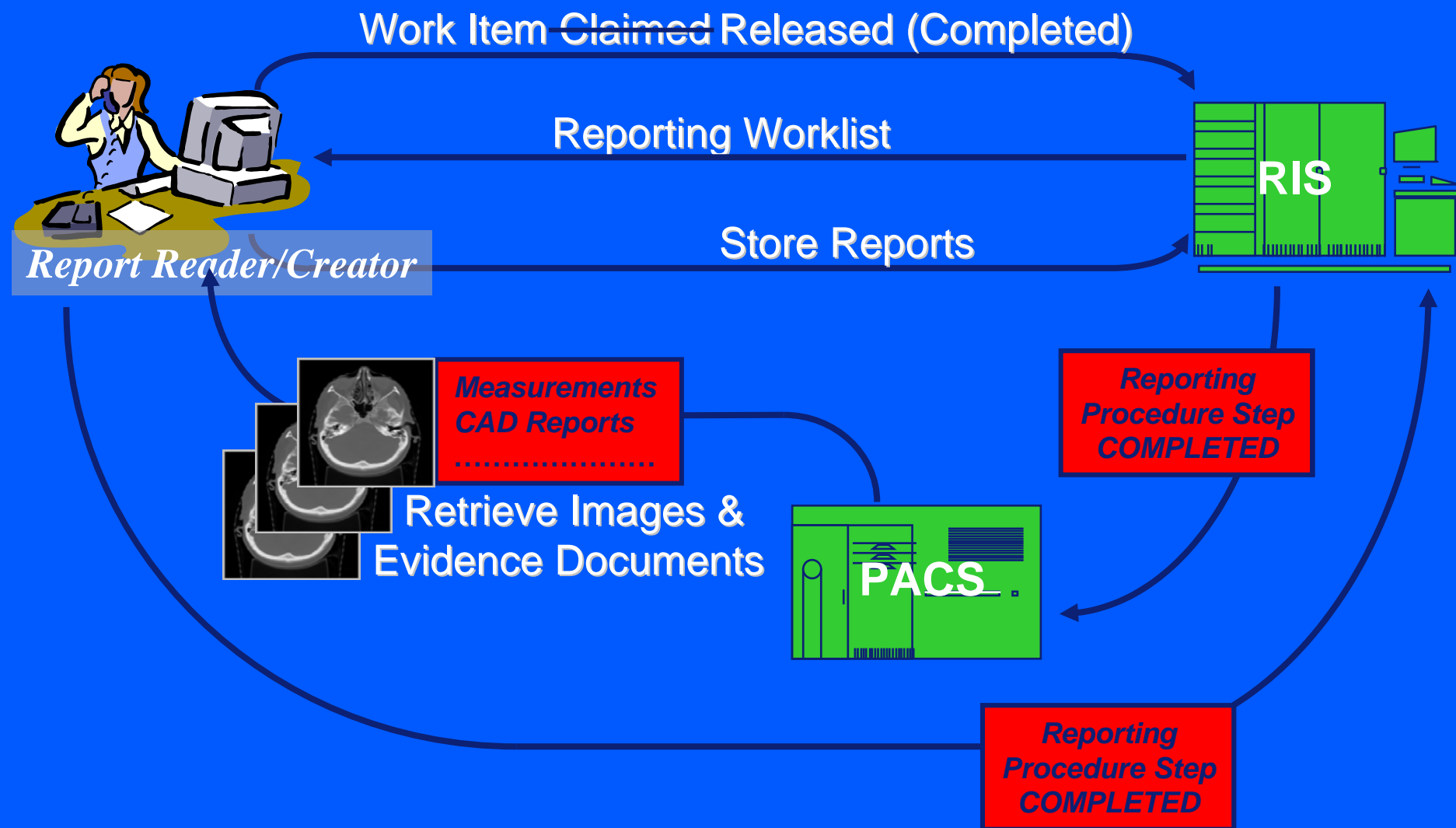
# 出来ること

- 後処理やレポート処理のスケジューリングおよび進捗の経過観察
  - General Purpose Worklist Management  
によるワークリストの提供
  - General Purpose Performed Procedure Management  
による進行状況の更新
- 両者とも Modality Worklist と Performed Procedure Management のスーパーセット

# Post-Processing Workflow Overview



# Reporting Workflow Overview



# ワークアイテムの問合せ



- General Purpose Worklist SOP Class
- 問合せの例:
  - Patient Oriented Query: 特定の患者/プロシーダに対するワークリスト
  - Station Oriented Query: 特定のワークションに対する広範囲のワークリスト
  - Class Oriented Query: ワークステーションの種類(例えば、CT 3D再構成用ワークステーション)に対する広範囲のワークリスト
- ワークアイテム・コードによって提供されるワークリスト, 例えば、画像処理やコンピュータ支援診断

# ワークアイテムの選択と要求



- General Purpose Scheduled Procedure Step  
SOP Class
- データの同時処理を防ぐために、ワークステーションが所有権を取得する



# Performed Procedure Step の生成



- General Purpose Performed Procedure Step SOP Class
- ワークアイテムが進行中であることのRISへの通知

# Performed Procedure Step の生成



- General Purpose Performed Procedure Step SOP Class
- ワークアイテムの完了のRISへの通知
- 結果, 使用した材料(マテリアル), などの報告

# ワークアイテムの完了

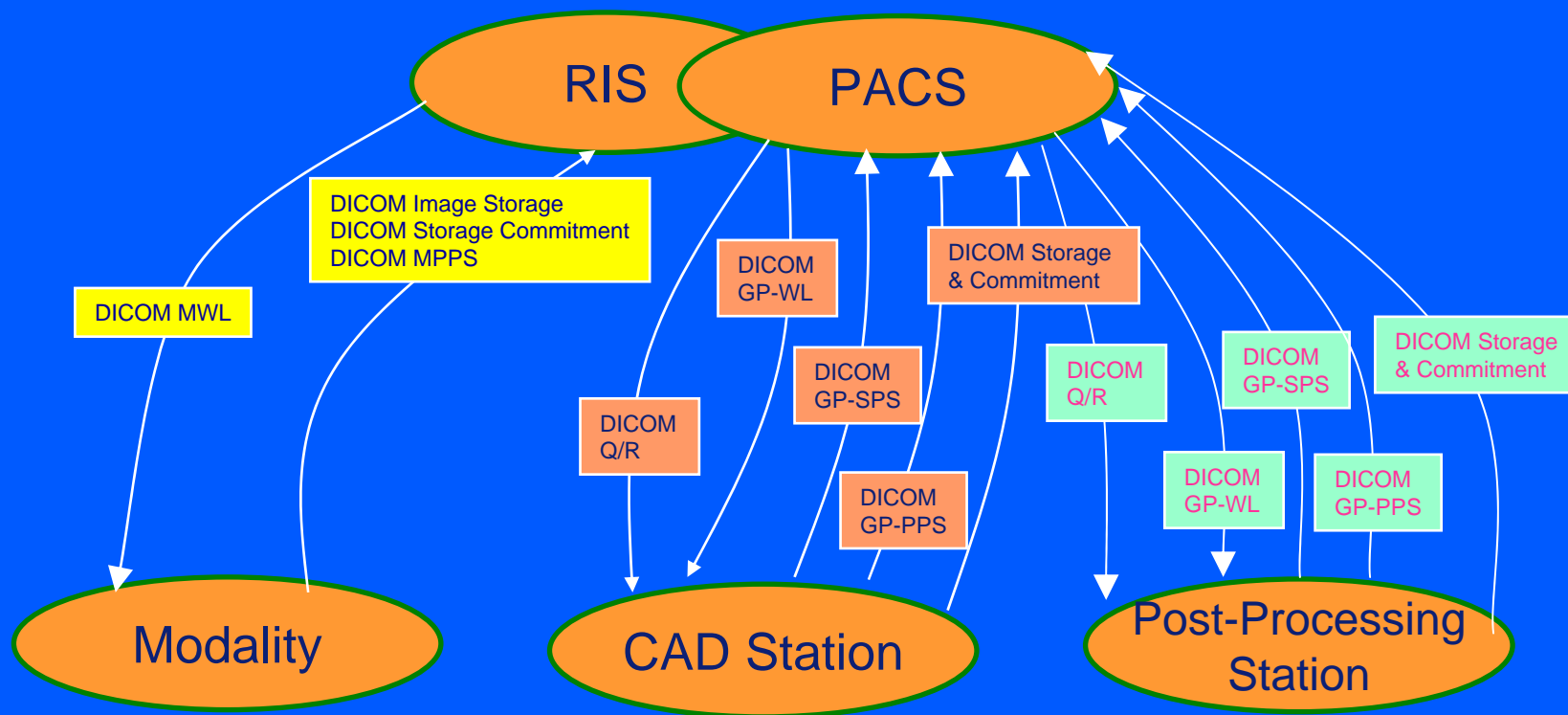


- General Purpose Scheduled Procedure SOP Class
- ワークステーションがワークアイテムの終了を報告する

# まとめ

## Post-Processing Workflow (複数ステップ)

Post-Processing Manager は Image Manager とグループ化

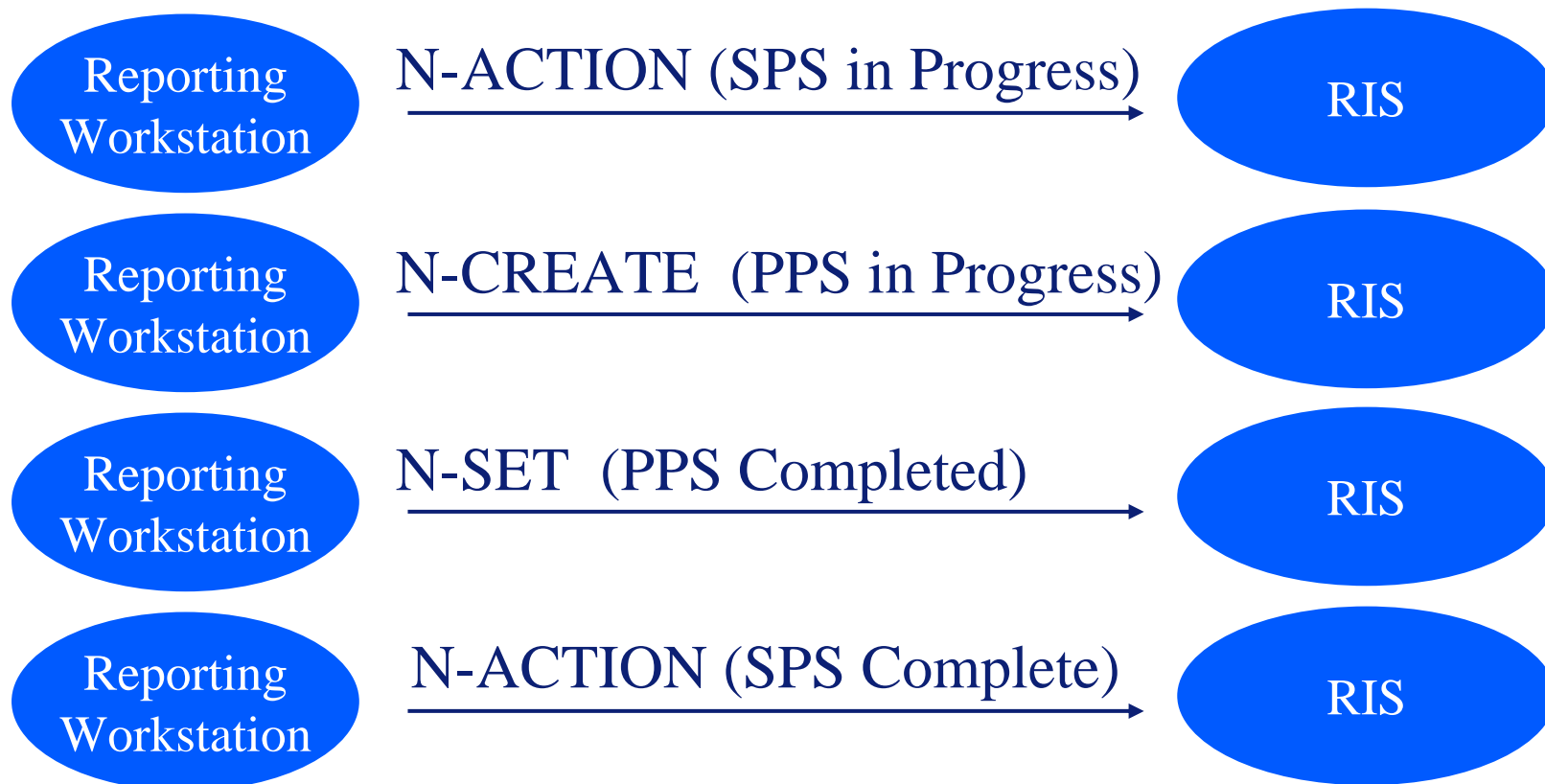


# レポートアイテムの問合せ



- General Purpose Worklist SOP Class
- 問合せの例:
  - Patient Oriented Query: 特定の患者/処置に対するワークリスト
  - User Oriented Query: 特定のユーザに対するワークリスト
- 以下のワークアイテム・コードによって提供されるワークリスト:
  - 読影
  - トランザクション
  - 確認

# 後処理と同じメッセージ



# ワークフローの例

